

兵庫県保険医協会北阪神支部 < 2024 年度方針 >

- 1、わが国では国民皆保険の下、全国民の健康と命を守るシステムを構築してきた。しかし、政府による「マイナ保険証」の強要と、従来の保険証廃止方針により、医療提供体制に支障をもたらしたことは看過できない。依然として、マイナ保険証はトラブルが相次ぎ、医療現場に混乱が起きている。保険医協会は、公的医療保険の根幹である現行保険証を守り、存続させることを訴える。また保険医療機関に不合理な経営負担を強いる「オンライン資格確認義務化」に反対するものである。
- 2、医療・社会保障制度の充実と、公的医療保険制度の拡充・診療報酬制度の矛盾点の改善を目指し、地域間の情報交換や情勢討議、会員・市民と対話する企画の充実をはかる。
- 3、「社会保障・税一体改革」に基づく社会保障切捨て施策の実行を阻止するために、地区医師会など他団体との懇談、交流を推進する。
- 4、老人会や自治会との語り合う会を開催し、予防医学的な健康増進の話とあわせて、医療改悪の実態を住民に広く知らせていく。ワクチンに関しても、エビデンスにもとづく情報を提供する。
- 5、会員拡大は、新規開業医を中心に組織率を上げていき、協会県平均をめざす。また、支部活動活性化のため、医科・歯科若手役員の確保に努める。特に、川西市・猪名川地域での支部幹事発掘に努める。
- 6、在宅医療研究会、臨床研究会などを開催し、地域医療の連携をはかるとともに、医科・歯科一体の活動を強め、共通するテーマで研究会を開催する。
- 7、職員接遇研修会、医療安全管理対策研修会などをスタッフ研修の一環として開催する。
- 8、医院経営問題など、会員が共通するテーマでの会員懇談会を開催し、自由にディスカッションできる場をもつ。
- 9、会員や家族、従業員が気軽に参加できる、文化行事を企画する。
- 10、支部ニュースは、会員投稿コーナーなど内容の工夫もしながら、読まれる交流紙として紙面の充実をめざす。
- 11、社会保障をよくする伊丹の会・同宝塚の会に役員・事務局とも参画していく。
- 12、医療団体として、戦争反対や核兵器廃絶などの平和を守る各地の取り組みに協力する。
- 13、事故となれば重大な健康被害を及ぼす可能性のある原子力発電から自然エネルギーへの転換を求める。
- 14、医療には消費税ゼロ税率を適用することで、医療機関の「損税」問題を解決し、患者負担のない完全な非課税化を求める。

兵庫県保険医協会

北阪神支部
ニュース

2024 年 11 月 25 日 号 No.350

発行者 兵庫県保険医協会北阪神支部
支部長 中井通治

〒 650-0024 神戸市中央区海岸通 1-2-31
神戸フコク生命海岸通ビル 5 階

☎ (078) 393-1801 FAX (078) 393-1802

http://www.hhk.jp/

北阪神支部第 39 回総会記念講演 感想文

ホットな話題「休養・睡眠」講演会



宝塚市・良元診療所 医師 脇野 耕一

講師の関谷怜奈先生（左上）が夜睡眠ポリソムノグラフィの意義・治療法について解説

支部は 11 月 2 日に伊丹市立産業振興センターで第 39 回支部総会を開催。2023 年度活動まとめと 24 年度活動方針を承認した。記念講演では、「眠れない、夜間覚醒は歳のせい？」と題し、甲南医療センター・呼吸器内科の関谷怜奈先生が講演した。医師・歯科医師やスタッフら 28 人が参加した。良元診療所の脇野耕一先生の感想文を紹介する（4 面に 24 年度方針を掲載）。

今年から第 5 次国民健康づくり運動－健康日本 21（第 3 次）が始まりますが、睡眠の分野では、これまでの「睡眠休養感の向上」に加えて世代別の「適正な睡眠時間の確保」が具体的に打ち出されています。成人は 6 時間以上を目安として必要な睡眠時間を確保すること。他方で高齢者で

(次のページに続く)

(1面からのつづき)

は、長時間睡眠の弊害が指摘され、8 時間以内を目安にするとされました。2024 年 11 月 2 日、伊丹市産業振興センターで開催された本講演では、甲南医療センター呼吸器内科の関谷怜奈先生をお招きして、高齢者の睡眠障害についてトピックスをご紹介いただきました。レストレスレッグス症候群（むずむず脚症候群）や私も遭遇しているレム睡眠行動障害。とりわけ閉塞性睡眠時無呼吸症候群の詳しい概要・睡眠検査としての終夜睡眠ポリソムノグラフィの意義・治療法として歯科による口腔内装置と CPAP（持続陽圧呼吸療法）などについて詳しく教えていただきました。睡眠とその障害についての奥深い内容と実践的な知識を得る貴重な機会となり、当院から参加者した看護師にも好評でした。川村先生が口腔内装置作製の名人であることもわかりました。どちらかというとショートスリーパーではないかと考えていた私自身も、この講演会を出発点として睡眠の問題を自分の健康課題として国民的課題として学んでいきたいと思います。



加齢に伴って夜間中途覚醒時間が増えることを解説する関谷怜奈先生

**幹事会だより**

総会議事にて 11 幹事会を代替 11 月 2 日（土） 参加 10 人

◆北阪神支部の会員数と組織率

10/31 現在 医科 378 人（77%）、歯科 221 人（68%）

◆総会議事

議事では、23 年度活動まとめと 24 年度活動方針を承認。知事選に立候補している大澤先生がご挨拶に来られ、選挙に向けての意気込みを述べられた。（3 面上掲載）

◆当面の支部活動

新春政策学習会を開催予定。

1 月 18 日（土）幹事会 15 時～ 研究会 16 時～ テーマ「大軍拡と社会保障財源（仮）」講師：神戸女学院大学名誉教授 石川 康宏 先生 会場：がんこ宝塚苑

◆次回幹事会

12 月 5 日（木）14 時 30 分～「伊丹市産業振興センター」にて開催予定

お問い合わせはTEL 078-393-1805 小川・大野まで

☆北阪神支部ニュースへの投稿を募集しています

支部ニュースへの投稿を募集しています。

日常診療にかかわることや、主張、趣味のお話などお寄せください。
TEL 078-393-1815 / FAX 078-393-1802 e-mail akane@doc-net.or.jp 担当：大野まで



兵庫県知事候補 おおさわ芳清先生 伊丹へ いのちと健康を守る県政をめざして

10 月 31 日告示、11 月 17 日投開票で行われる兵庫県知事選挙。協会と政策協定を結び推薦を受けて兵庫県知事選に挑む、大澤芳清理事（尼崎医療生協病院長・兵庫県民主医療機関連合会会長）が北阪神支部第 39 回



北阪神支部の総会議事に駆けつけた大澤芳清氏と握手を交わす中井支部長

総会議事にご挨拶に来られ、選挙に向けての「県民の命と健康を守る医療機関を大事にする県政を実現したい」と意気込みを述べた。総会議事に参加した支部幹事が応援の意を込めて拍手を送って応えた。

健康情報テレホンサービス 通話料無料 (0120) 979-451



★24 時間いつでも3 分間程度の開業医の手作りの健康・医療情報を放送しています。
★インターネットでもご覧いただけます。過去の放送分もキーワード検索できます。URL は、<http://www.hhk.jp/> 左下のバナー「健康情報テレホンサービス」をクリック。

【12 月のテーマ】

月曜日 女性の腫瘍に多い子宮筋腫
火曜日 オーバードーズ（市販薬などの過剰摂取）
水曜日 スマホ首
木曜日 急性中耳炎
金土日 緊張型頭痛
年末年始（12/27 ～ 1/5）ヒートショック

【1 月のテーマ】

月曜日 子どもの冬の感染症
火曜日 あごのトラブル 顎関節症
水曜日 過敏性肺炎
木曜日 痔の日帰り手術
金土日 シックハウス症候群

★祝日は直前の放送日のテーマを放送します。
★都合により、テーマの一部を変更する場合があります。
★患者さんに配布していただける放送テーマのミニチラシ（A6 サイズ）を作成しています。送付ご希望の医療機関は事務局 ☎ 078-393-1840 まで。

兵庫県保険医協会のホームページは

<http://www.hhk.jp/>

*生涯研修に役立つ各種研究会のご案内、生活を支える共済制度のご紹介、日々の協会活動報告を掲載しております。ぜひご覧ください！